

オーストラリア研修報告書

2017年5月22日(月) ～ 2017年5月27日(土)

アートシステム株式会社

帯広支店 相澤 卓次

目 次

◆行程	1
◆目的	1
◆実施内容	2
1. 自由行動（シドニー市内観光）	2
2. CeBIT 2017 視察（通訳付き）	6
3. 自由行動（シドニー市内観光）	9
◆所感	12

◆行程

2017 年 5 月 22 日（月） ～ 2017 年 5 月 27 日（土）

- 1 日目 5 月 22 日（月）
 - 13:50 帯広空港発（JL572）
 - 15:30 羽田空港着
 - 19:25 成田空港発（JL771）
- 2 日目 5 月 23 日（火）
 - 6:10 シドニー国際空港着
 - 9:30 自由行動（シドニー観光）
- 3 日目 5 月 24 日（水）
 - 9:00 CeBIT AUSTRALIA 2017 視察
- 4 日目 5 月 25 日（木）
 - 9:00 自由行動（シドニー観光）
- 5 日目 5 月 26 日（金）
 - 8:15 シドニー国際空港発（JL772）
 - 17:05 成田空港着
- 6 日目 5 月 27 日（土）
 - 11:35 羽田空港発（JL575）
 - 13:05 帯広空港着

◆目的

オーストラリア最大の国際コンピュータ見本市の CeBIT を視察し、最新動向の確認とオーストラリア・シドニーの歴史や文化を見て体験することにより、見聞を広げ、グローバルな視点を養い、今後の仕事に役立たせる為。

◆実施内容

1. 自由行動（シドニー市内観光）

●日時：2017年5月23日（火）9:30～13:00 晴れ

CeBIT の開催会場があるダーリングハーバーの観光をしました。

ダーリングハーバーは約 30 年前に再開発され現在の姿になったとの事です。

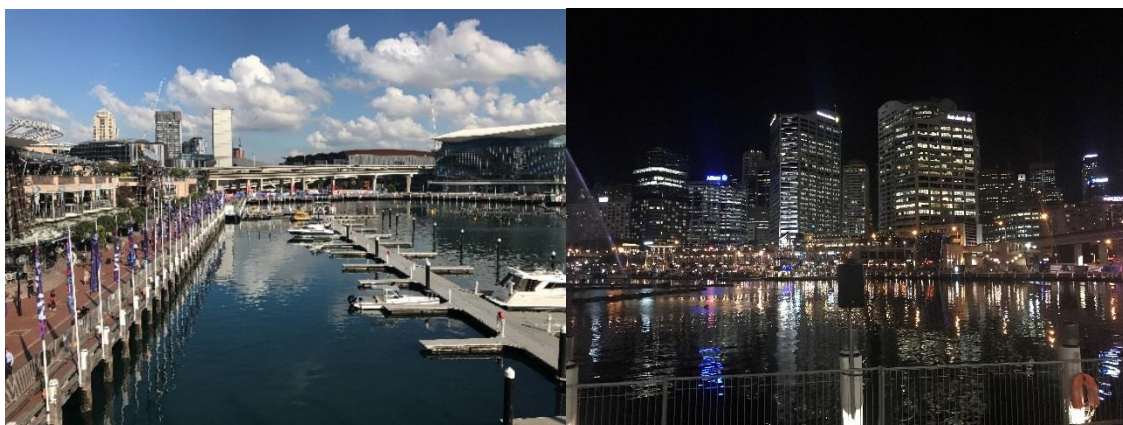
レストラン、カフェやショッピングモールの施設が集まり、大勢の観光客や地元の人々で賑わっていました。

また、ダーリングハーバーの夜景はとてもきれいで有名な場所です。

以下施設・名所訪問

Sealife Aquarium

・ダーリングハーバー



●日時：2017年5月23日（火）13:00～17:00 晴れ

午後からはシドニー市内観光バスツアーに参加しました。

車に乗るときはシートベルト着用は義務です。これに違反すると\$325の罰金となります。罰金の支払いは違反者自身です。車内の飲食も禁止です。これも違反すると罰金です。

バスツアーはシドニー市内の観光名所を回ります。

まずは、ハーバーブリッジを渡り、ミルソンズポイント、ブラッドフィールドパークへ行きました。この公園は、ハーバーブリッジと世界遺産オペラハウスを同時に見る事ができます。

その後は、オペラハウス、ロックス地区などを回り、市内2つ目の世界遺産ハイドパークバラックスとセントメアリー大聖堂を観光しました。

以下施設・名所訪問

ハーバーブリッジ、ミルソンズポイント、ブラッドフィールドパーク、
州立図書館、州議事堂、ハイドパークバラックス、セントメアリー大聖堂、免税店等

・世界遺産 オペラハウス



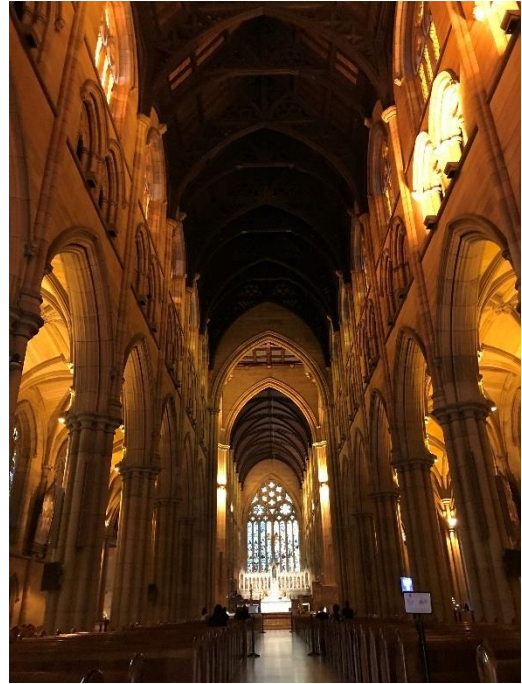
• ハーバーブリッジ



• 世界遺産 ハイパークバラックス



・セントメアリー大聖堂



2. CeBIT AUSTRALIA 2017 視察（通訳付き）

●日時：2017年5月24日（水）9:00～16:30

CeBIT AUSTRALIA 2017 を視察しました。まず会場のコンベンションセンターに行きましたが、センターの大きさに驚きました。ただ展示会場は一部のホールしか使用していませんでした。

展示会規模は大きなものではありませんが、世界各国から最新の機器等が集まっています。日本の EXPO などでも感じますが、ここオーストラリアでも、IOT や AI、ロボットが賑わっています。また、VR の体験のできるブースありましたので実際に自分も体験してみた。VR は今後様々な方面での利用が予想できますので、貴重な体験ができました。

出展している企業はオーストラリアやヨーロッパ中心ですが、中国系の企業の多さに驚きました。

以下展示場訪問

9:00 ホテルを出発

9:20 コンベンションセンター展示ホール視察

12:00 昼食

14:00 コンベンションセンター展示ホール視察

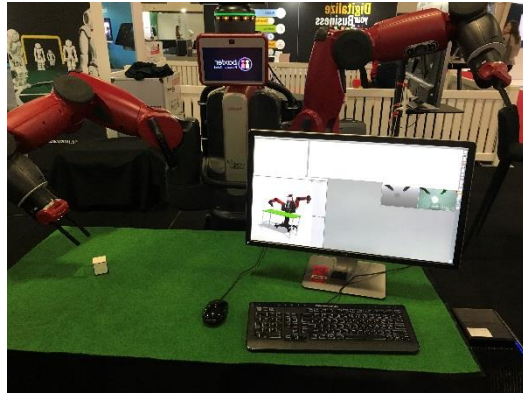
・コンベンショナルセンター



・ P C ケース



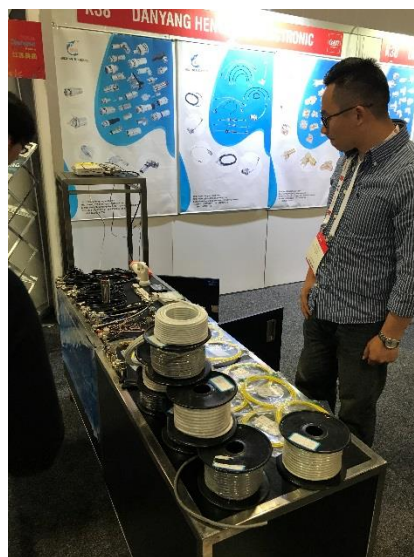
・ ロボット



・ V R



・ 中国系のケーブル類



・ 討論会



3. 自由行動（シドニー市内観光）

●日時：2017年5月25日（木）7:00～14:00 晴れ

世界遺産ブルーマウンテンズへのバスツアーに参加します。ブルーマウンテンズは年間 200 日以上霧が出るといわれ、晴れるの珍しいようです。この見所は砂岩の絶壁、溪谷、ユーカリの原生林やスリーシスターズと呼ばれる 3 本の岩などがあります。

ブルーマウンテンズと呼ばれる由来は、青みがかったユーカリの霧に包まれるからだそうです。

以下施設・名所訪問

エコーポイント展望台、スリーシスターズタッチ、
アボリジナルダンスショー、ナローネック展望台

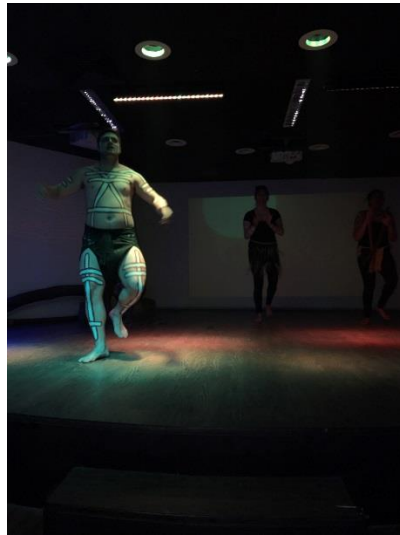
・エコーポイント展望台から見るスリーシスターズや砂岩絶壁やユーカリ原生林



- ・岩の麓まで行き、スリーシスターズにタッチ



- ・先住民族アボリジニによるアボリジナルダンスショー



- ・ナローネック展望台



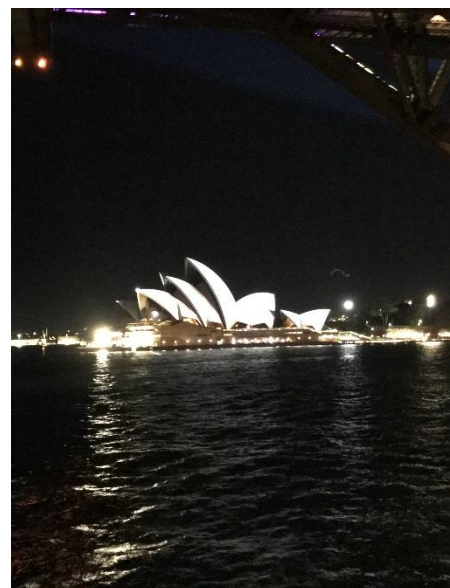
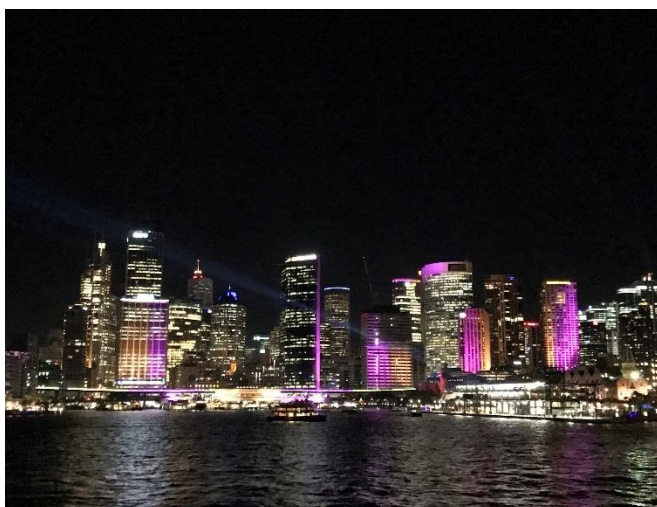
●日時：2017年5月25日（木）15:00～22:00 晴れ
ブルーマウンテンズから戻り、市内にある動物園へ行きました。
ここではコアラを見るのが目的で行きました。
一匹しかいませんでしたが、初コアラに感動しました。

夜になると26日から始まる、南半球最大の音と光の祭典「ビビッド・シドニー」のプレオープンということで、街中がライトアップされていました。

・動物園 コアラとカンガルー



・ビビッド・シドニー クルーズ船からの夜景



◆所感

滞在中は全て晴天に恵まれ、気温も最高気温が 23 度前後で、とても心地よく過ごせました。

オーストラリアを調べると、移民の国ということが分かります。そのようなことから多文化主義国家として成り立っているようで、様々な文化が形成されていました。

そんな中に数日ではありますが、自分の身を置いて現地の人々や文化に触れることが出来たことは、今後の仕事や生き方に大きな活力となりました。

見るもの、食べるもの、感じるもの全てが新鮮で心に響きました。

また、現地でのコミュニケーションは、苦勞をしました。

基本は英語なので言っていることは大体分かるのですが、自分の意見を伝えることが難しく感じました。自分の見識の狭さを痛感しつつも、多少の会話ができたことは今後の自信につながると思います。

今回はこのような貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

以上